

地質ニュース

昭和 39 年 6 月

第 118 号

1964

解 説	マンガン鉱物と鉱石……………	広 渡 文 利	1
トピックス	大岳の地熱開発軌道にのる……………	中 村 久 由	11
	わが国の原料炭資源の展望……………	須 貝 貫 二	12
講 座	グロソプテリスのなぞ……………	徳 永 重 元	26
地質見学旅行 ガイド②	フォッサ・マグナの西の縁……………	河 内 洋 佑	30
海外事情	台湾の鉱業と探鉱……………	上 島 宏	36
地学漫筆	間違いだらけ……………	くらた・のぶお	47
	地学と切手……………	堀 内 恵 彦	49

編 集 地 質 調 査 所

表紙の写真

鑄物砂用珪石

古生層のチャートが花崗岩の熱変成作用をうけて再結晶したものでこのような組織をモザイク構造という まさしく丸木を積み重ねてそれを横からみた状態に似ている 一般に再結晶した石英は「噛み合い」構造になるのが普通であるが ここに見られるものは各粒子が単独に成長し しかも丸味を帯びて大きさにあまりばらつきがない

鑄物砂はこの鉱石をほぐし 乾燥し それから粘土分を取り除き 粒の大きさを揃えたものである こうして得られた製品は有名なオタワ・サンド カムラン・サンドに匹敵する高級な鑄物砂となり 現在 精密な鑄造に使用されている (長野県浅間鉱山産) 井上秀雄

発 行 株式会社 実業公報社